

年	那珂町の出来事	瓜連町の出来事
1971 昭和46年	<ul style="list-style-type: none"> ●第5代町長に笹島榮次氏（第2次） ●那珂町社会福祉協議会「善意銀行」スタート ●町営プール完成 	<ul style="list-style-type: none"> ●第1回瓜連町婦人模擬議会開催 ●第1次総合計画始まる ●敬老ヘリコプター遊覧 ●都市計画区域を指定
1972 昭和47年	<ul style="list-style-type: none"> ●本米崎に簡易水道完成 ●初の「町民号列車」実施 ●横堀・戸多小学校、横堀・戸・木崎各幼稚園完成 	<ul style="list-style-type: none"> ●中央公民館が2カ年継続事業で完成 ●瓜連町芸術文化祭が開催
1973 昭和48年	<ul style="list-style-type: none"> ●那珂町土地開発公社発足 ●五台小、五台幼稚園完成 ●後台に水道浄水場完成、五台・菅谷地区に給水開始 ●マイクロバスを購入 	<ul style="list-style-type: none"> ●田園都市建設事業（3カ年）が完了し、玉川・鹿島の道路が整備される ●瓜連町土地開発公社発足
1974 昭和49年	<ul style="list-style-type: none"> ●芳野小学校完成 ●「第29回国民体育大会」笠松で開催、両陛下を迎えて開会式 ●国土利用計画法が施行される ●額田小学校完成 	<ul style="list-style-type: none"> ●消防署瓜連分署に救急車を配置し、救急業務を開始する ●瓜連中学校永久校舎が完成 ●生天目正氏が町長4期目に就任 ●ねたきり老人移動入浴巡回訪問サービス開始 ●全地区の地積調査事業完了
1975 昭和50年	<ul style="list-style-type: none"> ●第6代町長に笹島榮次氏（第3次） ●ねたきり老人の入浴車「さわやか号」登場 ●「那珂町史」の編纂始まる ●堀の内館跡発掘 	<ul style="list-style-type: none"> ●第1回新春マラソン大会開催 ●瓜連町名誉町民条例を制定、岩上二郎氏が名誉町民受賞 ●静にごみ処理施設完成 ●今までの芸術文化祭を改称し、第1回瓜連町民祭を開催
1976 昭和51年	<ul style="list-style-type: none"> ●町民相談室を開設 ●菅谷・額田幼稚園完成 	<ul style="list-style-type: none"> ●社会福祉精神を養う目的として学校菜園（さつまいも栽培）が実施される ●冠婚葬祭簡素化推進協議会発足 ●町役場が本庁舎と分庁舎（旧農協地内）に分かれる ●那珂東部農業共済事務組合合併
1977 昭和52年	<ul style="list-style-type: none"> ●額田大宮遺跡を発掘 ●額田保育所開所 ●額田の山車が57年ぶりに再現される ●23年ぶりにヒョウ害（損害額推定2億1千万円） ●芳野幼稚園完成 	<ul style="list-style-type: none"> ●第2回町民号が汽車で実施される（成田山、500人参加） ●大宮地方環境整備組合に美和村・緒川村加入 ●瓜連八重桜まつり観光客が1日で3万人を超える ●青少年育成瓜連町民会議発足

1978 昭和53年	<ul style="list-style-type: none"> ●干ばつによる、農作物の被害が10億円を上回る ●国道349号バイパス一部開通 	<ul style="list-style-type: none"> ●生天目正氏が町長5期目に就任 ●上水道建設事業を3カ年継続事 ●少年スキー教室開催
1979 昭和54年	<ul style="list-style-type: none"> ●第7代町長に笹島榮次氏（第4次） ●「核融合研究所」向山に決定 ●菅谷西小学校・菅谷西幼稚園完成 ●那珂第三中が全日本学校環境緑化コンクールで特選校に選ばれる 	<ul style="list-style-type: none"> ●瓜連町史編纂開始（昭和61年発行） ●県下市町村にさきがけ、ランドセル、ヘルメット、傷害保険が小学校入学児童に贈呈される ●古徳ため池改修工事始まる
1980 昭和55年	<ul style="list-style-type: none"> ●那珂・瓜連消防本部新庁舎で業務開始 ●大型福祉バスを導入 ●町民憲章を制定 ●町制施行25周年記念事業開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●静峰オリエンテーリング大会が町教育委員会主催により開催される ●瓜連町基本構想が完成する ●瓜連町新町施行25周年を記念して、第1回瓜連よいところ祭り開催 ●消防署瓜連分署が西消防署に
1981 昭和56年	<ul style="list-style-type: none"> ●町民の歌、音頭を制定 ●茨城県植物園開園 ●初の「なかまつり」開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●八重桜まつり、シーズン観光客延べ35万人に ●第2次総合計画始まる ●全町に上水道が通水 ●町営体育館及び町営テニスコートが完成 ●八重桜を町の花に制定
1982 昭和57年	<ul style="list-style-type: none"> ●福ヶ平霊園分譲開始 ●核融合研究所へサッチャー首相訪問 ●木崎浄水場が給水開始 ●神崎グランド完成 	<ul style="list-style-type: none"> ●生天目正氏が町長6期目に就任 ●1月から町医師会で休日診療実施 ●上地区のムクロジが町指定文化財第1号に指定
1983 昭和58年	<ul style="list-style-type: none"> ●第8代町長に浅川泰郷氏 ●広域農道バードライン全線開通 ●みの内土地区画整理事業着工 ●宮の池公園オープン 	<ul style="list-style-type: none"> ●茨城観光100選に町内の3カ所選定される ●町議会議員定数削減条例制定 ●平野台団地造成工事始まる ●水郡線瓜連駅の無人化実施
1984 昭和59年	<ul style="list-style-type: none"> ●常磐自動車道 千代田石岡I.C.～那珂I.C.間が開通 ●中央公民館開館 ●門部で「古代クジラの化石」発見 ●町の人口4万人に ●福田、孫目線全線開通 	<ul style="list-style-type: none"> ●第2総合基本計画スタート（昭和59～平成元年） ●平野台団地分譲開始

<p>1985 昭和60年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●常磐自動車道 那珂I.C.～日立南太田I.C.まで開通 ●町制施行30周年 ●那珂町の「花、木、鳥」が制定される ●県立那珂高等学校開校 	<ul style="list-style-type: none"> ●「地域づくり委員会」が全地区に組織される ●町役場新庁舎建設始まる
<p>1986 昭和61年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●町初めての「粗大ゴミの日」設ける ●台風10号による千代橋の一部流失 ●那珂町立第4中学校開校 ●町初めての農村集落センター完成、門部地区 ●皇太子殿下来訪（原研那珂研究所をご視察） 	<ul style="list-style-type: none"> ●生天目正氏が町長7期目に就任 ●町役場新庁舎完成 ●八重桜を町の木、白鳥を町の鳥に制定 ●町民憲章を制定 ●あいさつ通りができる
<p>1987 昭和62年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●第9代町長に浅川泰郷氏（第2次） ●杉・核融合線完成 ●菅谷東小学校開校 ●那珂町ミニ・シルバー人材センター設立 	<ul style="list-style-type: none"> ●瓜連中学校で外国人講師による英語指導開始 ●平野地区を1区・2区・3区に制定
<p>1988 昭和63年</p>		<ul style="list-style-type: none"> ●瓜連小学校が体力づくり研究実践校に指定 ●第1回うりづら夏祭りが、商工会主催で開催される
<p>1989 平成元年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●新千代橋開通 ●役場新庁舎落成 ●住民基本台帳オンライン化 ●新庁舎へバス運行（水戸駅～那珂町役場） ●木崎小学校完成 	<ul style="list-style-type: none"> ●静神社と古徳沼が茨城自然100選に選定される ●公共下水道事業に着手 ●住民基本台帳の電算化実施
<p>1990 平成2年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●西消防署の新庁舎落 ●国際親善姉妹都市調印式（アメリカ・オークリッジ市） ●本米崎小学校完成 ●新木崎橋完成 	<ul style="list-style-type: none"> ●先崎千尋氏が町長に就任 ●日本のさくら名所100選に静峰ふるさと公園の八重桜が選定される